

かつめっこ



平成30年2月号
No.179 勝目保育園

寒さが厳しく、インフルエンザ等が最も流行しやすい時期ですが、保育園では、インフルエンザの流行が収まりました。

今は皆元気で、遊びや活動を通して友達と関わりを深めながら進級に向けた取り組みが進んでいます。

そんな各クラスの様子をお伝えします。

【ひまわりぐみ】



2月に入っても雪の降る日があり、子どもたちは大喜びでした。しかも、寒さが続き、霜が降りていたのでカップに水を入れて、氷ができるか実験をしてみました。初めの頃は、どこにでも置いていたので、できていなかったり、氷ができて太陽に当たり溶けてしまったりしていました。

そして、毎日確認し、氷ができる絶好の場所を見つけた子どもたちは、『10年の家』の陰になる所にカップを置くようになりました。とても寒い日の朝は、厚みのある氷ができて大喜びしました。どこに置いたら氷を作ることができるのか知ることができ、遊びの中で学ぶことができました。

カレーパーティーの日は、雪で登園時間が遅れたため、カレーを作ることができませんでしたが、さくら組さんから上の子どもたちが遊戯室に集まり、楽しく会食をすることができました。

また、異年齢児の交流の場ともなり、小さい子のお世話をすることで、お兄ちゃん、お姉ちゃんらしく接することができたと思います。

下のクラスとの関わりも残り1ヶ月となりましたので、楽しく遊ぶ姿を見守り、思い出をいっぱい作ってほしいです。

【すみれぐみ】



2月3日は、保育参観がありました。参観では、体幹運動をしたり、ボールを使い、ふれあい遊びをしたりして楽しみました。

豆まき（お菓子まき？）では、「鬼は～外！福は～うち」の元気な掛け声で豆まきを楽しみました。途中鬼の登場では、怖くて逃げ回る子や、勇敢に立ち向かう子もいました。

つの箱の中にたくさんのお菓子を拾い、大満足の様子。お腹の中の鬼を退治できたことでしょう。

1月より始まったキッズダンスもリズムに合わせて体を動かし、楽しんでいます。

また、最近では、縄跳びにも興味を示し、チャレンジしている所です。

いよいよ今年度も残すところあと1ヶ月となりましたが、楽しく、元気いっぱい笑って過ごしていきたいと思います。

【たんぽぽぐみ】



今年の冬は寒い日が多く、雪が降ると大興奮の子どもたちでした。

戸外遊びでは、マラソンやジャングルジムを使って体力作りもしました。マラソンは、「待って～！」と楽しそうに声をかけ合いながら喜んで走っています。

2月3日は、保育参観がありました。お父さん、お母さんが保育園に来て下さり大喜びでした。豆まきも親子で楽しみました。

2月6日のカレーパーティーは、ひまわり組さんに給仕をしてもらい、一緒に会食をしました。みんなでカレーを食べるとより一層おいしく、何度もおかわりをしていました。

たんぽぽ組での生活も残り1ヶ月となりました。すみれ組へ

の進級の準備を始めています。残りの1ヶ月、たくさん思い出を作っていきたいと思います。

【さくらぐみ】



2月に入り、たくさんの雪が降りました。「手が寒い、足が冷たい！」と言いつつも雪を見にテラスに出ていくさくら組たちでした。

戸外に出ると、まずは霜柱を探しに行き、見つけると嬉しそうに見せてくれました。また、カップの中に氷ができてのを見つけると大きな声で友達に知らせ、一緒に見ていることもありました。今の時期ならではの遊びや発見を楽しむことができました。

2月3日の保育参観、育児講座へのたくさんのご参加有難うございました。子どもたちの成長や、頑張っていることを感じてもらえたでしょうか。大好きなご家族の方と一緒に過ごす時間は、とても楽しかったようで、キラキラした笑顔があふれていました。

残り1ヶ月、子どもたちが自信を持って進級することができるようにたくさんの経験をしていきたいと思います。また、体調を崩すことがないように体調管理にも力を入れていこうと思います。

【うめぐみ】



寒さの厳しい2月でしたが、雪が降る様子を眺めたり、雪遊びを楽しんだりしました。霜柱や氷にも触れてみました。「冷たい！」と手を引いたり、食べてみようとしたりするこめちゃんもいました。

2月3日の保育参観では、お父さん、お母さん方と一緒に過ごすことができ、とても嬉しそうでした。豆まきでは、自分の好きなお菓子だけを捨てるこめちゃんや、友達の勢いに圧倒されて、捨えずにいたこめちゃんもいました。

交換給食では、おいしそうにお母さん手作りのお弁当を食べていました。楽しい時間を過ごせました。

うめ組での生活も残り1ヶ月となり、進級することを楽しみに、衣服の着脱、トイレトレーニングなど自分でできることを頑張っていきたいと思います。

【ももぐみ】



2月は寒さが厳しく、雪の降る日もありましたが、もも組の子どもたちはインフルエンザに感染することもなくて、みんな元気に過ごすことができました。

2月3日は保育参観、育児講座がありました。たくさんのお父さん、お母さん方に来ていただいたので、保育参観では朝のお集まりはもちろん、日頃夢中になって楽しんでいる棒落とし遊びやシール遊び、リズム遊びなどもご覧いただくとともに、一緒に遊んでもらいました。

そして、豆まきでは、豆に見立てて丸めた新聞紙のボールを鬼の箱の中に「鬼は～外！」と元気な掛け声とともに投げ入れて厄払いもしました。その後はお待ちかねの交換給食。お母さんと一緒に喜んでお弁当を食べていました。たくさんのご参加ありがとうございました。

もも組での生活も残り1ヶ月となりました。最近では、スプーンやフォークを上手に使用して給食を食べたり、「チッチ」と言葉でおしっこが出たことを知らせたりしています。かわいい子どもたちです。いっぱいふれ合って楽しく過ごしていきたいです。





